師匠が語る 弟子・藤井聡太という才能

棋士の現役期間は平均すると二十代から六十代ぐらいまでの約四十年と言われます。十代の修行期、二十代から三十代の充実期、そして円熟期から壮年期。

ベテラン世代はどのように生き、若い世代に何を伝えるか?これは勝負の世界のみならず、日常においても重要なテーマです。

藤井聡太竜王・名人の師匠としても知られる棋士・杉本昌隆八段。

プレーヤーとしてのみならず、指導者としての視点からも、「自分で考える力」「客観力」など、将棋の枠を超えた普遍的な教訓を伝え、勝負と育成の本質に迫ります。

講　師／杉本　昌隆

1968年11月生まれ、愛知県名古屋市出身。1980年、６級で(故)板谷進九段門下。
1990年10月１日、四段。2019年２月22日、八段。2002年５月、第20回朝日オープン将棋選手権準優勝。
2008年、「NHK将棋講座」の講師を務める。
2019年３月、第77期C級１組順位戦で９勝１敗にてB級２組へ復帰昇級。Cクラスからの復帰昇級者は平成以降初で30年ぶり。
2020年６月、竜王戦ランキング戦３組準優勝。決勝にて藤井七段(当時)と二度目の師弟対決が話題となる。
2022年、公式戦通算600勝達成、将棋界57人目となる「将棋栄誉賞」受賞。
2024年、名古屋市文化芸術特別表彰「金シャチ賞」を受賞。

過去の著書は20冊以上。現在、朝日新聞、週刊文春、中日こどもウィークリーにてコラムを連載中。

著書に『子育て春夏秋冬』(中日新聞社)、『師匠はつらいよ２～藤井聡太とライバルたち』(文藝春秋出版)、『師匠はつらいよ』(文藝春秋)、『藤井聡太はこう考える』(PHP研究所)などがある。

トーナメントプロであると同時に執筆活動、テレビ出演、講演等もこなす。





提供：日本将棋連盟

と　き／令和９年３月14日(日)　午後２時開演(午後１時30分開場)
場　所／町民会館ホール
受講料／一般　1,500円　高校生以下　500円　〈全指定席〉
※未就学児の入場はご遠慮ください。
受講券／町民会館窓口にて12月12日(土)午前９時から発売。
電話予約12月14日(月)午前９時から。
チケットぴあでの発売は12月12日(土)午前10時から。(Pコード661-495)

問い合わせ／生涯学習課 生涯学習係(町民会館内)　TEL 0561-38-6411
チケット問い合わせ／町民会館　TEL 0561-38-4111